

福音書を読む (聖書人になりたい・シーズン7)

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

マタイ福音書 8:-9:

主イエスの奇蹟・力あるあざ

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

悔い改めなさい。天の御国が近づいたから

"この時からイエスは宣教を開始し、「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから」と言われた。” 4章17節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8: -9:)

会堂で教え、御国の福音を・・・

"イエスはガリラヤ全域を巡って会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、民の中のあらゆる病、あらゆるあざらいを癒やされた。"

4章23節

"それからイエスは、すべての町や村を巡って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、あらゆる病気、あらゆるあざらいを癒やされた。"

9章35節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:1-9:1)

主イエスの権威ある教えとあざ

- 1) 4:18-7:29 権威ある教え (山上の説教)
- 2) 8:1-34 癒しの奇跡
- 3) 9:1-34 癒しの奇跡
- 4) 9:35-11:1 権威ある教え (弟子を送り出す)

"この人は、こんな知恵と奇跡を行う力をどこから得たのだらう。" 13:54

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

8章 9章の奇蹟

- ツァラアトの人のきよめ
- 中風のしもべの癒し
- 悪霊を追い出す
- 死人がよみがえる
- 盲人の目が開かれる

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

8章 9章の奇蹟亦 → 神の国が来た証候

- ツァラアトの人のきよめ
- 中風のしもべの癒し
- 悪霊を追い出す
- 死人がよみがえる
- 盲人の目が開かれる

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

ヨハネに伝えなさい・・・

"目の見えない者たちが"見、足の不自由な者たちが"歩
き、ツァラアトに冒された者たちが"きよめられ、耳の聞
こえない者たちが"聞き、死人たちが"生き返り、貧しい
者たちに福音が"伝えられています。" 11章5節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

御国が来たことのしるし

「強くあれ。恐れるな。見よ。あなたがたの神が、復讐が、神の報いがやって来る。神は来て、あなたがたを救われる。」

そのとき、目の見えない者の目は開かれ、耳の聞こえない者の耳は開けられる。・・主にあがなわれた者たちは帰って来る・・」

イザヤ書 35章4-5,10節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

イザヤの預言の成就

"・・・イエスはことばをもって悪霊どもを追い出し、病気の人々をみな癒やされた。これは、預言者イザヤを通して語られたことが成就するためであった。

「彼は私たちのあずらいを担い、私たちの病を負った。」

8章16-17節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

病をいやす力・罪を赦す権威

"まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みを担った。それなのに、私たちは思った。神に罰せられ、打たれ、苦しめられたのだと。"

イザヤ書 53章4節

"それゆえ、あたしは多くの人を彼に分け与え、彼は強者たちを戦利品として分かち取る。彼が自分のいのちを死に明け渡し、背いた者たちとともに数えられたからである。彼は多くの人々の罪を負い、背いた者たちのために、とけなしをする。"

イザヤ書 53章12節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

権威ある教えと権威ある奇跡

- 1) 4:18-7:29 権威ある教え (山上の説教) モーセ
- 2) 8:1-34 癒しの奇跡 預言者エリヤ エリシャ
- 3) 9:1-34 癒しの奇跡
- 4) 9:35-11:1 権威ある教え (弟子を送り出す) ヨシュア

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

ツァラアトがきよめられる

"アラムの王の軍の長ナアマンは、その主君に重んじられ、尊敬されていた。それは、主が以前に、彼を通してアラムに勝利を与えられたからであった。この人は勇士であったが、ツァラアトに冒されていた。"

列王記 第二 5章1節

"そこで、ナアマンは下って行き、神の人が言ったとおりに、ヨルダン川に七回身を浸した。すると彼のからだは元とおり川になって、幼子のからだのようになり、きよくなった。"

列王記 第二 5章14節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

子がよみがえる(エリヤ)

"彼はツァレファテへ出て行った。その町の門に着くと、ちょうどそこに、薪を拾い集めている一人のやもめがいた。そこで、エリヤは彼女に声をかけて言った。「水差しにほんの少しの水を持って来て、私に飲ませてください。」"

列王記 第一 17章10節

"そして、彼は三度その子の上に身を伏せて、主に叫んで祈った。「私の神、主よ。どうか、この子のいのちをこの子のうちに戻してください。」"

列王記 第一 17章21節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

子がよみがえる(エリシャ)

"それから、寢台の上に上がり、その子の上に身を伏せ、自分の口をその子の口の上に、自分の目をその子の目の上に、自分の両手をその子の両手の上に重ねて、その子の上に身がかがめた。すると、その子のからだが温かくなってきた。それからエリシャは降りて、部屋の中をあちらこちらと歩き回り、また寢台の上に上がり、子どもの上に身がかがめると、子どもは七回くしゃみをして目を開けた。彼はゲハジを呼んで、「あのシュネムの女を呼んで来なさい」と言った。ゲハジが彼女を呼んだので、彼女はエリシャのところに来た。そこでエリシャは、「あなたの子どもを抱き上げなさい」と言った。"

列王記 第二 4章34-36節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

癒しのレビ記の背景 (ツァラアトのきよめ)

"「ある人のからだの皮膚に腫れもの、あるいはかさぶた、あるいは斑点ができて、からだの皮膚にツァラアトに冒された患部が現れたときは、彼を祭司アロンのところか、アロンの子らで祭司の一人のところにつれて来なければならぬ。」

レビ記 13章2節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

癒しのレビ記の背景 (長血のきよめ)

"女に、月のさありの期間ではないのに、長い日数にあたって血の漏出があるか、あるいは月のさありの期間が"過ぎ"ても漏出があるなら、その汚れた漏出がある間中、彼女は月のさありの期間と同じように汚れる。"

"だれでも、これらの物に触れた人は汚れる。その人は衣服を洗い、水を浴びる。その人は夕方まで汚れる。"

レビ記 15章25,27節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

手を触れて癒す

"イエスは手を伸ばして彼にさあり、「あたしの心だ。きよくなれ」と言われた。すると、すぐ"に彼の"ツアラアトはきよめられた。" 8章3節

"イエスは彼女の手に触れられた。すると熱が"ひき、彼女は起きてイエスをもてなした。" 8章15節

"「この方の衣に触れさえすれば、私は救われる」と心のうちで考えたからである。" 9章21節

"群衆が"外に出されると、イエスは中に入り、少女の手を取られた。すると少女は走り上がった。" 9章25節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

起き上がる

"イエスは彼女の手に触れられた。すると熱がひき、彼女は起きてイエスをもてなした。" 8章15節

"すると彼は起き上がり、家に帰った。" 9章7節

"群衆が外に出されると、イエスは中に入り、少女の手を取られた。すると少女は起き上がった。" 9章25節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

信じることによって癒される

"イエスはこれを聞いて驚き、ついて来た人たちに言われた。「まことに、あなたがたに言います。あたしはイスラエルのうちのだれにも、これほどの信仰を見たことがありません。」 8章10節

"イエスは振り向いて、彼女を見て言われた。「娘よ、しっかりなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです。」すると、その時から彼女は癒やされた。" 9章22節

"そこでイエスは彼らの目にさあって、「あなたがたの信仰のとおりになれ」と言われた。" 9章29節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

従ってついてきなさい

"ところが、イエスは彼に言われた。「あたしに従って来なさい。死人たちに、彼ら自身の死人たちを葬らせなさい。」" 8章22節

"イエスはそこから進んで行き、マタイという人が"4又税戸所に座っているのを見て、「あたしについて来なさい」と言われた。すると、彼は立ち上がってイエスに従った。" 9章9節

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

主イエスの教えと奇蹟亦につまずく

- 1) 1:-4:17 天の御国の王が来た
- 2) 4:18-11:1 悔い改めて主の教えに従って新しい生き方をする
- 3) 11:2-16:12 聞く耳がない者が悔い改めて拒む
- 4) 16:13-22:14 イエスは天の御国の栄光の王である
- 5) 22:15-25: 天の御国を拒む者は終りの日にさばかれる
- 6) 26:-28: 義のために迫害される者に天の御国の大勝利

福音書を読む (聖書人になりたい・シーズン7)

#63 主イエスの力あるあざ (マタイ8:-9:)

みことばに生きる聖書人が
生まれ増えていきますように

チャンネル登録と高評価で応援お願いします